

## 編集後記

拡大世話人会議の報告にもあるようにSPring-8では今年になってからバタバタと予算措置が行われ、当初4本の予定であったBLの立ち上げが平成9年度までに合計10本となりました。手ぐすね引いて待っていた各SGにとっては待望のBL建設実行段階に入ったという訳です。これまで光彩の記事の色彩はどちらかと云うと決意表明といった内容になりがちだった訳ですがこれからは具体的な建設作業に伴う汗と涙の奮闘記事が「光彩」を彩る事と期待しています。光彩が各SG間及び利用懇と共同チーム・財団との有意義な情報交換の場となるべく編集幹事一同努力したく、会員諸兄の一層の協力をお願いする次第です。さて現在、SPring-8に関する広報誌は我が「光彩」の他に共同チームの「SPring-8ニュース」、財団の「SR科学技術情報誌」の3つがあります。皆さん忙しくなりますし書く方も原稿を集める方（編集）も大変になりますから近い将来何らかの交通整理が必要になるかも知れません。SPring-8の進展にともなって共同チーム・JASRIも新しいフェーズにシフトしつつありますからこれも必然的な流れでしょう。

難波 孝夫

SPring-8建設計画の急展開に伴って、「光彩」にBL建設の現場に関する記事を増やしたらどうかという事が話題になっています。読者の皆様もそれを希望されていると想像します。例えば、BL建設に携わっておられる共同チーム担当者に（実際には、お忙しいために簡単な事ではなさそうですが）現況を紹介して戴くという企画などはどうでしょうか。建設の進展に対応した内容にして、新鮮な情報をお届け出来る様にと考えます。来年度から季刊となることで、「光彩」の速報性が増す訳です。さて、8号をご覧になった感想は如何でしょうか。ところで、岡山では10月も末になって暦と季節感がやっと整合した様に思います。春以来、いつまでも新緑が続き、蟬の声を聞いたのは7月も末の頃、冷夏の予想は猛暑と残暑に裏切られ、彼岸花は彼岸を過ぎてから咲いて、... やっとこの頃は秋らしく感じられます。私が暦の進行に追い立てられていたからかも知れません。今年は寒い冬になるとの予想です。雪景色の中にSPring-8が見られるかも知れませんね。

圓山 裕

「光彩」 No. 8

1995年11月発行

発行 SPring-8利用者懇談会  
〒678-12 兵庫県赤穂郡上郡町金出地1503-1  
(財)高輝度光科学研究センター内  
TEL 07915-8-0970 FAX 07915-8-0975

印刷 アイテム ジャパン  
〒658 兵庫県神戸市東灘区深江本町3-1-6  
TEL 078-413-5400 FAX 078-413-5335